

令和5年度
中学校第2学年
国語

注意

1 「始め」の合図があるまで、冊子を開かないでください。

2 先生の指示があつてから、組、出席番号、氏名を書いてください。

3 問題は、1ページから12ページまであります。

4 答えは、すべて解答用紙の所定の欄らんにはつきりと書いてください。

組	出席番号	氏名

石田さんは、座右の銘を紹介しています。あとの問いに答えなさい。

なせば成る

なさねば成らぬ

何事も

成らぬは人の

なさぬなりけり

上杉 鷹山

私が小学校六年生のとき、担任の先生が、よく、「やってやれないことはない。やらずにできるはずがない。」と、おっしゃっていました。私は、先生のこの言葉にはげまされ、自分には無理だと思うことにも、^①「チョウセンすることができました。先生との出会いに、とても感謝しています。」

中学校一年生になって、上杉鷹山のこの言葉に出合ったとき、すぐに先生の言葉と結びつきました。きつと鷹山の言葉を、分かりやすく伝えてくださっていたのだと思います。

これからも、何事にも積極的に取り組み、一度始めたことは諦めることなく、^②最後までやりとげられるように頑張りたいと思います。

一 線部①・③のカタカナを漢字に直して楷書で書き、線部②の漢字は読みをひらがなでいいねいに書きなさい。

二 行書の特徴に点画の連続があります。線部「生」を点画の連続を用いて行書で書きなさい。

三 線部「先生との出会いに、とても感謝しています。」は、いくつの文節からできていますか。その数を書きなさい。

2

次は「伊曾保物語」にある「犬と肉のこと」という話です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【古文】

犬と肉のこと

ある犬、肉をくはへて川を渡る。真ん中ほどにて、その影水に映りて大きに見えければ、「我がくはふるところの肉より大きなる。」と心得て、これを捨てて、それを取るうとするかれを取らむとす。かるがゆゑに、二つながらこれを失ふ。

そのごとく、重欲心の輩は、他の財を羨み、事に触れて貪るほどに、たちまち天罰を被る。我が持つところの財をも失ふことありけり。

――線部「くはへて」を現代仮名遣いに直して、すべてひらがなで書きなさい。

二 この話を読んで、青野さんが感想を書いています。青野さんの【感想】の□に当てはまる言葉を、【古文】の中から探して、漢字一字で書きなさい。

【感想】

私も、相手の持っているものを羨ましく思うことがあるけれど、この話を読んで、必要以上に、□を出してはいけないと思いました。今も昔も人の心の弱さは同じなのだなと思いました。

大島さんは、国語の時間に、「今一番好きなこと」についてスピーチをする学習に取り組んでいます。大島さんは、動画に自分のスピーチを記録し、川口さんと青木さんに見せて助言をもらっています。次の【大島さんのスピーチ】と【三人の会話の一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【大島さんのスピーチ】

音楽は、人を元気づけたり勇気づけたりするものだと思います。私が今、一番好きなことは楽器を演奏することです。私は音楽部に入っていて、放課後は毎日練習を頑張っています。部員の心がひとつになって、美しい演奏ができたときは、達成感でいっぱいになります。聞いている人が、自然と笑顔になれるような、そんな音楽を演奏したいと思っています。

私が音楽部に入ろうと思ったのは、小学校六年生のときです。姉の中学校の文化祭を見に行ったときに、舞台の上で音楽部の人たちが演奏しているのを聞いて、カッコいいなと思いました。演奏している人と聞いている人が一体となっていると感じられる、とても楽しい時間でした。そのときから、中学校に入学したら、絶対に音楽部に入ろうと心に決めていました。

（動画を止める）

中学校に入学して、私は迷うことなく音楽部に入りました。ところが、最初のころは全く音が出ず、楽しいはずの部活動にいくのが苦痛になってきました。周りが上手になっていくのを見ると、だんだんと不安が大きくなり、部活動を辞めようかと悩んだこともあります。

でも、そんなときにいつも心の支えになってくれる友達がいきました。先生や先輩は、なかなか上手に演奏できない私に、ていねいに教えてくれました。温かく接してくれる人たちのおかげ

【三人の会話の一部】

川口

ここで動画を止めてもらえますか。

「音楽は、人を元気づけたり勇気づけたりするものだと思います。」という冒頭の部分は、聞き手を引き付けるために、^①呼びかけたり問いかけたりする表現にしてみてもいいでしょうか。

それから、聞いている人は、なぜ音楽部に入ろうと思ったのかを知りたいと思うので、音楽部に入るきっかけを話しているのはよいと思います。

大島

ありがとうございます。

げで、私は少しずつ上達することができました。

初めての夏のコンクールでは、演奏が始まるまでの間、楽器を持つ手が震えていました。でも、いざ演奏が始まると、思っていたよりも落ち着いて演奏できました。この日までの練習を、仲間と共に一生懸命頑張ってきたからだと思います。仲間の存在は本当にありがたいです。入賞したと分かったときは、自然と涙が出ました。仲間と肩を抱き合って喜んだのを今でもはっきりと覚えています。

秋の文化祭では、たくさんのお客様の前で演奏することができました。文化祭の感想に、「音楽部の人たちの演奏がよかった。迫力のある演奏にとっても感動した。」と書いてくれている人がたくさんいて、とてもうれしかったです。音楽は、人に感動を与えることができると思います。一年前に、自分が演奏を聞いて感動した場所で、今度は演奏する立場でいられることを幸せに感じました。

（動画を止める）

今は、とにかく演奏することが楽しくて楽しくて仕方ありません。今のこの気持ちを忘れることなく、練習に取り組みたいと思います。これからたくさんの人に、心を動かす美しい音楽を届けたいと思います。

（動画を止める）

大島

具体的な体験を入れてみましたが、どうでしょうか。

青木

体験が入っているのはよいですね。ただ、コンクールと文化祭のエピソードのうち、^②今回の大島さんのスピーチには、文化祭のエピソードだけではないのでしょうか。

川口

大島さんが伝えたい内容は分かりました。ただ、スピーチの冒頭から同じ調子で話しているので、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などの話し方を工夫してみてもどうでしょうか。例えば、「聞いている人が、自然と笑顔になれるような、そんな音楽を演奏したいと思っています。」という部分は、大島さんが伝えたい内容だと思うので、声を大きくするとよいのではないのでしょうか。

大島

なるほど。^③他の部分も話し方を工夫してみます。

一 大島さんは、『三人の会話の一部』の——線部①「呼びかけたり問いかけたりする表現にしてみてもどうか」という川口さんからの助言を受け、「音楽は、人を元気づけたり勇気づけたりするものだと思います。」という部分に言葉を加えて直すことにしました。あなたが大島さんならどのように直しますか。実際に話すように、三十字以上、四十五字以内で書きなさい。

二 大島さんは、『三人の会話の一部』の——線部②「今回の大島さんのスピーチには、文化祭のエピソードだけでよいのではないだろうか」という青木さんからの助言を受け、スピーチの内容を見直すことにしました。大島さんがスピーチの内容を見直す理由をまとめた、次の文の□に当てはまる適切な言葉を、漢字二字で書きなさい。

最も伝えたいことが、音楽のよさなのか、□の大切さなのか聞き手に分かりにくいので、伝えたいことを明確にするため。

三 【三人の会話の一部】に——線部③「他の部分も話し方を工夫してみます。」とありますが、あなたが大島さんならどの部分をどのように工夫して話しますか。次の条件1・条件2・条件3に従って書きなさい。

条件1 【大島さんのスピーチ】のどの部分をどのように工夫して話すのかについて、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに着目して具体的に書くこと。

条件2 条件1のように話す意図（どうしてそのように工夫するのか）を書くこと。

条件3 六十字以上、七十五字以内で書くこと。

- 4 岡さんは、国語の時間に、「環境問題」というテーマについて、意見文を書いています。次は、【岡さんの意見文の下書き】と友達が書いた【コメントの一部】、岡さんがコメントを受けて集めた【資料1】・【資料2】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【岡さんの意見文の下書き】

令和2年7月からレジ袋の有料化が義務づけられた。私は、それまであたりまえのようにもらっていたレジ袋が有料化されると聞いたときは、正直驚いた。家族も最初は、マイバックを持つのは面倒だと思っていたようだ。しかし、出かけるときにマイバックを持参することを意識していると、それがいつのまにか習慣になり、今ではそれがあたりまえになっている。レジで並んでいると、多くの人がマイバックを持参していることが分かる。みんなが意識すれば、社会のさまざまな問題は、少しずつ解決されていくのではないだろうか。

ところで、皆さんは、なぜレジ袋の有料化が進められたのかを知っているだろうか。それは、プラスチックごみを減らすためである。プラスチックごみによる海の環境汚染は世界的に問題になっており、この問題を解決するためには、レジ袋の削減以外にも意識しなければならないことがある。

そこで、私は、丸山中学校の皆さんにも、一人一人がプラスチックごみを減らすことを意識してほしいと考えている。では、具体的に、レジ袋の削減以外で、どのようなことに取り組みばよいのだろうか。

③ 私たちが便利さを求めた結果、海の環境汚染が起きている。プラスチックごみを減らすために、私たちにできることを少しずつ行動に移していこう。私たちの手で解決していかなくてはならないのである。

【コメントの一部】

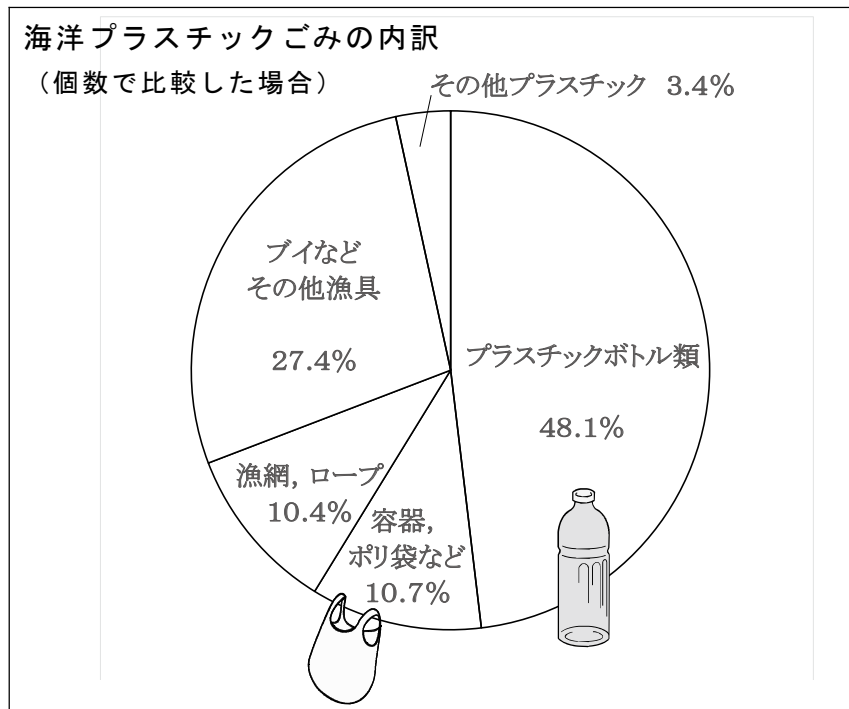
小林

「この問題を解決するためには、①レジ袋の削減以外にも意識しなければならないことがある。」と考えたのはどうしてなのか、理由を書いた方がよいと思います。理由を書くと、そのあとの具体例が生きてくるのではないのでしょうか。

竹内

「③ 私たちが便利さを求めた結果、海の環境汚染が起きている。」に続けて、今後どんな問題に発展していくかなど、環境汚染を自分の問題と思えるような情報を伝えてはどうでしょうか。そうすれば、岡さんの考えが伝わりやすいように思います。

【資料 1】



(環境省「海洋ごみをめぐる最近の動向(平成30年9月)」より作成。)

【資料 2】

日本では、2018年の夏、神奈川県鎌倉市^{かまくら}の浜辺に打ち上げられたクジラの赤ちゃんの胃の中からプラスチックごみが出てきました。クジラは海に漂流^{ひょうりゅう}するビニール袋をエサと間違えて食べてしまいます。しかし、ビニール袋は消化されないため、クジラの胃の中がビニール袋でいっぱいになり、魚などのエサが食べられなくなって死んでしまったと考えられます。

なぜ、海の生き物がプラスチックを食べてしまうのでしょうか。それは、私たちが使ったプラスチックのごみが、大量に海に流れ出てしまっているからです。プラスチックは自然分解されないため、ずっと海に残ります。世界経済フォーラムの報告書によると、今後も海に流れ込むプラスチックごみが増えれば、2050年には海のプラスチックごみは魚の量を上回ると予測されています。

容器包装から家庭用品やおもちゃまで、日常生活のあらゆる場所で利用されているプラスチック。便利な一方で、ポイ捨てなど不適切に処分されたプラスチックごみが大量に海に流れ出て、海の環境を汚し、海の生き物にも悪影響を及ぼしています。海のプラスチックごみを減らすために、私たち一人一人のプラスチックとの賢い付き合い方が問われています。

(「政府広報オンライン(令和元年5月)」より作成。)

一 岡さんは、小林さんからの【コメントの一部】を踏まえて、——線部①「この問題を解決するためには、レジ袋の削減以外にも意識しなければならぬことがある。」のすぐあとに、このように述べた根拠を書き加えることにしました。あなたが岡さんなら、どのように書きますか。次の条件1・条件2に従って書きなさい。

条件1 【資料1】から分かることを書くこと。

条件2 「なぜなら、」に続けて書き、五十字以上、六十五字以内で書くこと。

二 岡さんは、——線部②「具体的に、レジ袋の削減以外で、どのようなことに取り組めばよいのだろうか。」のあとに、具体的な取り組みを書こうとしています。岡さんが考えた取り組みの例として、適切なものを、次の1から4までのなかから一つ選びなさい。

- 1 レジ袋は断ってマイバックを使ったり、出かけるときはマイボトルを持ち歩いたりすること。
- 2 レジ袋は断ってマイバックを使ったり、洗顔や歯みがきのときに水をこまめにとめたりすること。
- 3 シャンプーなどは詰め替え用の商品を選んだり、出かけるときはマイボトルを持ち歩いたりすること。
- 4 シャンプーなどは詰め替え用の商品を選んだり、洗顔や歯みがきのときに水をこまめにとめたりすること。

三 岡さんは、竹内さんからの【コメントの一部】を踏まえて、——線部③「私たちが便利さを求めた結果、海の環境汚染が起きている。」のあとに、今後どのような問題に発展していくおそれがあるかについて、書き加えることにしました。あなたが岡さんなら、【資料2】からどの情報を引用して書き加えるか、適切な一文を探して初めの五字を書きなさい。

5

青木さんの学級では、国語の時間に、「麦わら帽子」という作品について学習しています。次の【本の一部】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【本の一部】

（今江 祥智「ふたりのつむぎ唄」より。一部省略等がある。）

—
—
線部に使われている表現の技法の名称を書きなさい。

【言葉の手帳】

4月20日

書名 「ふたりのつむぎ唄」 著者名 今江 祥智

☆感想

一瞬どんな様子が描かれた文なのだろうかと思ったが、とても印象的な表現だと思った。麦わら帽子に入っているカモメとそれを抱えているマキの距離がとても近いことが分かる。直接的な表現を使わず、距離の近さを意識させることができる、上手な表現だと思った。泣きそうなのをこらえるマキの姿も想像できる。

二 青木さんは、一年生のときから、心に残る言葉や気になる言葉に出会ったら、自分の表現に生かせるように、「言葉の手帳」に書き留めるようにしています。次の、【言葉の手帳】の にどの言葉を書き留めたのかを、感想を参考にし、【本の一部】から一文で抜き出して書きなさい。

三

青木さんたちは、無人島に行く前と帰ってきてからのマキとあんちやたちの描写を比べることで、どんなことが読み取れるか、グループで話し合いをしています。【話し合いの一部】の A・B・C・Dに当てはまる適切な言葉をそれぞれ書きなさい。ただし、Aは十字以上、十五字以内で書くこと。また、

Bは四字、Cは二字、Dは十六字でそれぞれ【本の一部】から抜き出して書くこと。

【話し合いの一部】

青 木

無人島に行く前と帰ってきてからの場面を見ると、どちらの場面にも、麦わら帽子をかぶるマキとそれを見ているあんちやたちの様子が描かれています。それらの描写に着目すると、マキやあんちやたちの気持ちの変化が分かりますね。

大 野

無人島に行く前は、あまりにも帽子がおしゃれすぎて、マキはかぶることを照れくさいと感じていることが、「まぶしい思い」という表現から分かります。

中 村

そして、あんちやたちにも、麦わら帽子をかぶっているマキが大人っぽく見えていますね。「ちよっぴりまぶしそう」という表現から分かりますね。

谷 原

無人島から帰ってきたときには、大事な大事なおしゃれな麦わら帽子は形がくずれ、色も落ちて、おかしなふかふかの帽子になっていました。でも、マキにとって、この帽子は、A ことのできた、少し大人になったことを証明できるものです。だから、堂々とかぶっているんですね。

大 野

マキの満足いっぱい気持ちは、「B」や「C」という表現から分かります。麦わら帽子は、マキにとって、前よりもっと大切なものになったのだと思います。

青 木
中 村

そのようなマキの内面の成長を、あんちやたちも随分感じているのでしょね。だから、「D」という表現が使われているんですね。